

ハケンのホント  
ハケンのホンネ

## 派遣社員WEBアンケート調査【詳細結果】

### ■調査実施要領

調査名 : 「派遣社員WEBアンケート調査」  
実施時期 : 2019年9月24日～2019年11月22日  
調査対象 : 現在派遣で働いている方及び過去3年未満の間に派遣で働いていたことがある方  
実施方法 : WEBアンケートページ(パソコン、スマホ等)に直接入力し、WEB送信により回答  
告知方法 : 協会ホームページ、会員から派遣社員への依頼、会員ホームページへのバナーリンク、  
協力団体・企業のホームページへのバナーリンク及びメールマガジン  
※協力依頼: 当協会会員、リクナビ派遣、エン・ジャパン、はたらこねっと  
回収数 : 回収総数7,026人  
そのうち、「現在、派遣で働いている」と回答した4,342人(61.8%)の回答結果を以下に記載

## 派遣社員の業務

### <業務の区分>

「現在従事している主な業務」について、下記の通り「オフィス系」「営業・販売・サービス系」「IT技術・通信系」「クリエイティブ系」「製造・軽作業系」「その他」の6つのカテゴリーに分類して集計しています。

#### オフィス系

OA事務、英文事務、PCオペレーター、データ入力、通訳、翻訳、速記、秘書、ファイリング、経理事務(財務処理)、貿易・国際業務、営業事務(国内取引文書作成)、受付・案内、庶務事務、その他オフィス業務、金融事務(融資・為替等の後方事務)、資産運用提案業務、その他金融業務(窓口・接客等の業務)、等

#### 営業・販売・サービス系

デモンストレーション(高度のスキルが必要な機械の紹介及び説明)、テレマーケティングの営業、セールスエンジニアの営業、その他営業・販売・サービス業務、オンライン取引コールセンター業務、証券営業、等

#### IT技術・通信系

ソフトウェア開発、システムエンジニア・プログラマー、機械設計(CADオペレーター等)、ネットワーク構築、WEB作成、OAインストラクター(ユーザーサポート・ヘルプデスクを含む)、その他IT技術・通信系業務、等

#### クリエイティブ系

制作・編集・校正、広告デザイン、インテリアコーディネーター、DTPデザイン、WEBデザイン、CGデザイン、その他クリエイティブ業務、等

#### 製造・軽作業系

製造(ライン業務)、製造(生産管理・品質管理等)、各種運転手、軽作業(会場設営・引越し等)、倉庫内作業、その他製造・軽作業業務、等

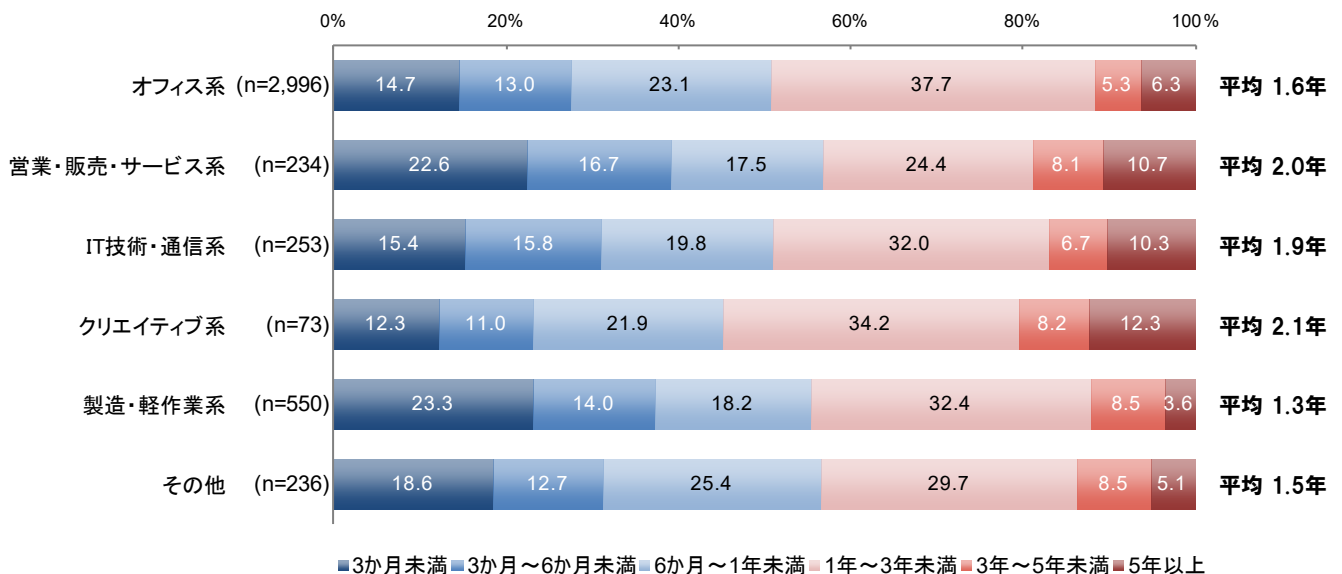
#### その他

建築物清掃、駐車場管理等、添乗、市場調査、建築設備運転、点検、整備、研究開発、事業の実施体制の企画、立案、放送関連業務、医療事務、医療関連業務、看護関連業務、介護・福祉関連業務、その他専門職、等

### ●「現在の業務」と「現在の派遣先での通算派遣就業期間」

通算期間を平均で見ると「クリエイティブ系」(2.1年)がトップ、次いで「営業・販売・サービス系」(2.0年)、「IT技術・通信系」(1.9年)が長く、「製造・軽作業系」(1.3年)は短い期間となっています。

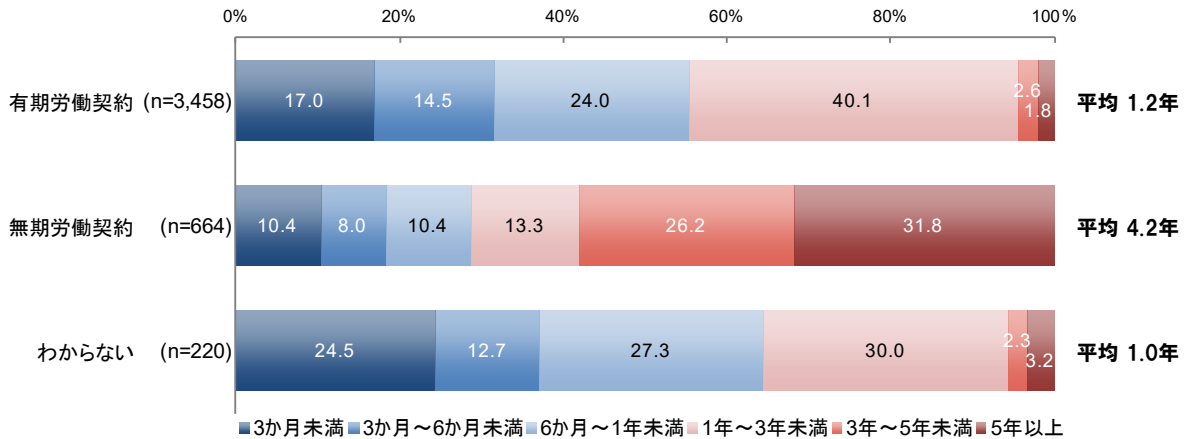
【図表1】現在の業務別「現在の派遣先での通算派遣就業期間」[NA] N=4,342



●「派遣会社との労働契約期間の定め」と「現在の派遣先での通算派遣就業期間」

有期労働契約の人より、無期労働契約の人の方が現在の派遣先における通算就業期間が長く、平均は4.2年となっています。

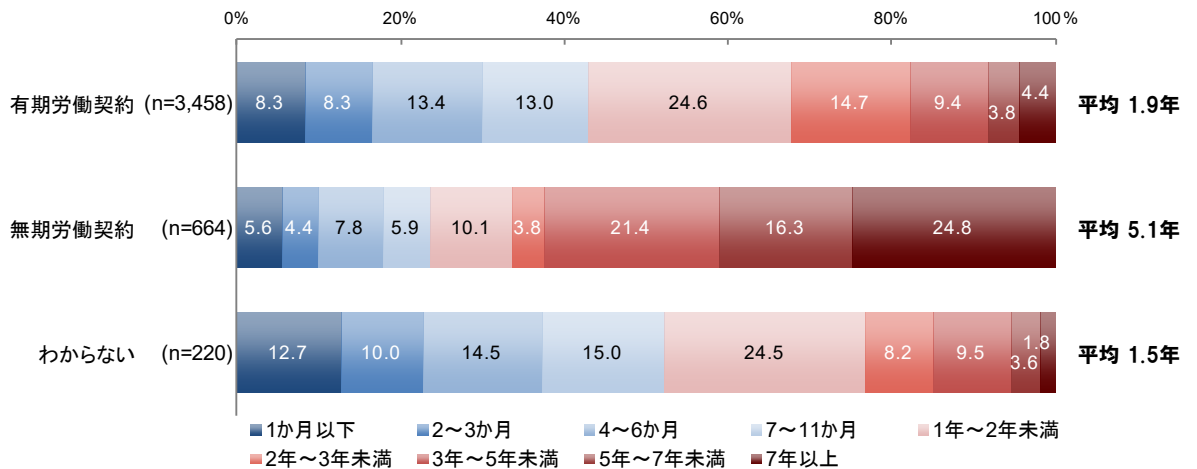
【図表2】派遣会社との労働契約期間の定め別「現在の派遣先での通算派遣就業期間」[NA] N=4,342



●「派遣会社との労働契約期間の定め」と「派遣会社での通算雇用期間(勤続期間)」

派遣先での通算就業期間同様、派遣会社での通算雇用期間についても、無期労働契約の人の方が長い傾向が見られます。平均は5.1年です。

【図表3】派遣会社との労働契約期間の定め別「派遣会社での通算雇用期間(勤続期間)」[NA] N=4,342

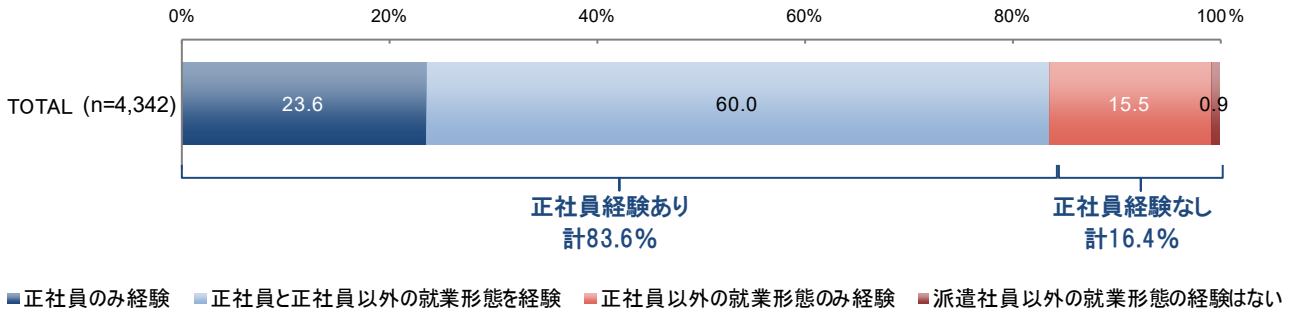


## これまでのキャリア

## ●派遣以外の経験就業形態パターン

派遣以外に経験した就業形態で最も多いのは「正社員と正社員以外の就業形態を経験」したパターンで60.0%です。「正社員のみ経験」(23.6%)と合わせると、8割超の人がこれまでに正社員を経験しています。

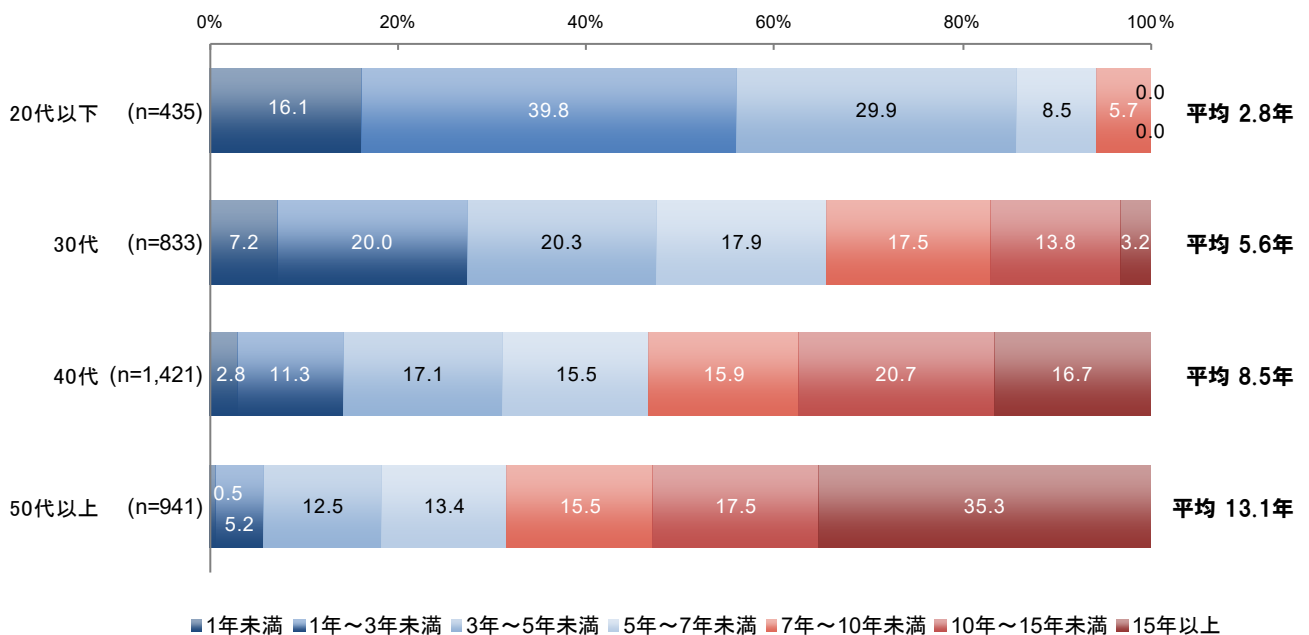
【図表4】派遣以外の経験就業形態パターン[SA] N=4,342



## ●「年齢」と「正社員での通算就業期間」

正社員で就業経験がある人の「正社員での通算就業期間」を年齢別の平均で見ると、年齢が上がるほどその期間は長くなっており、最も長いのは50代以上で平均13.1年となっています。20代以下は平均して2.8年の正社員経験です。

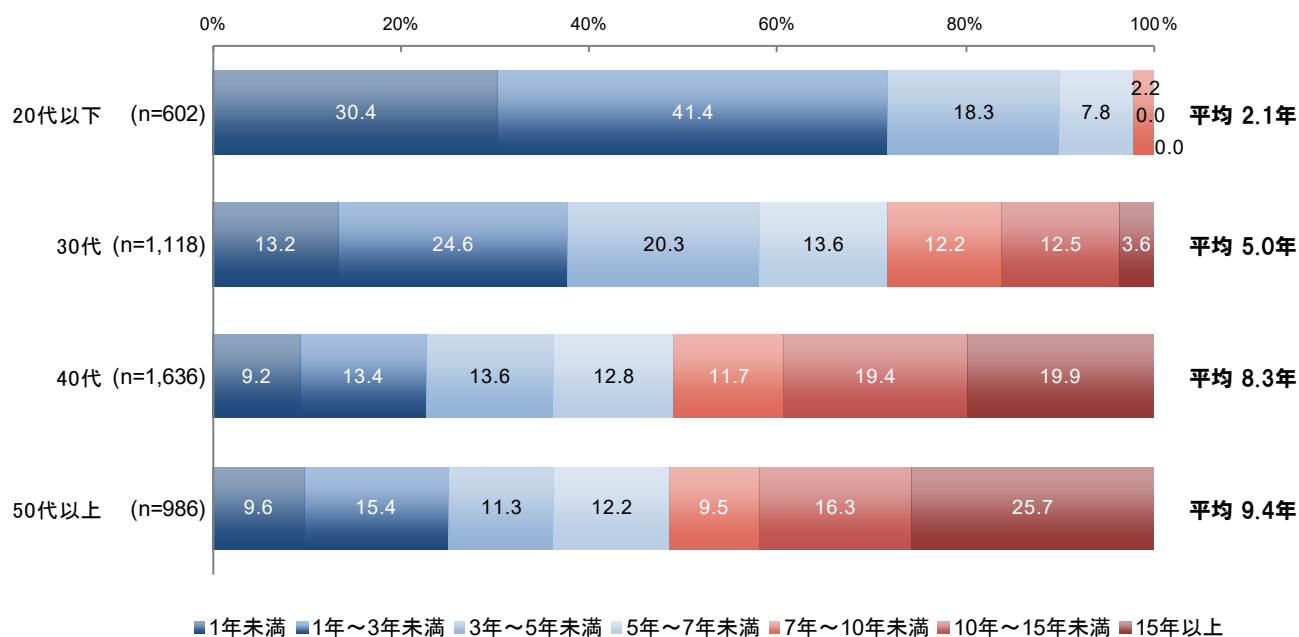
【図表5】年齢別「正社員での通算就業期間」[NA] N=3,630(正社員で就業経験がある人)



## ●「年齢」と「派遣での通算就業期間」

「派遣での通算就業期間」を年齢別の平均で見ると、50代以上が9.4年と最も長く、次いで40代の8.3年と続きます。

【図表6】年齢別 「派遣での通算就業期間」[NA] N=4,342



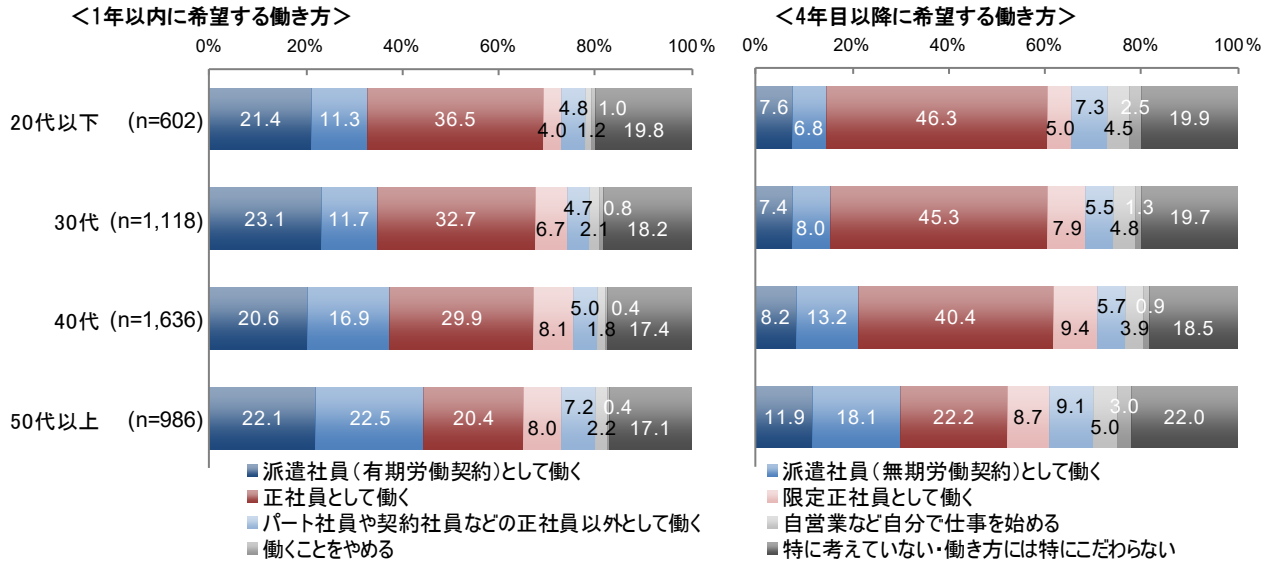
## 今後希望する働き方

### ●「年齢」と「今後の働き方の希望」

今後の働き方の希望を年齢別で見ると、1年以内に希望する働き方では、「派遣社員として働く」ことを希望する人は、有期労働契約希望はどの年代も2割程度であるのに対し、無期労働契約希望は年齢が高くなるにつれて割合が高くなり、20代以下で1割(11.3%)なのに対し、50代以上では2割超(22.5%)となっています。

4年目以降に希望する働き方では、「正社員として働く」ことを希望する割合が1年以内に希望する働き方での割合よりも増え、30代以下では45%を超えています。(20代以下46.3%、30代45.3%)

【図表9】年齢別「今後の働き方の希望」[SA] N=4,342

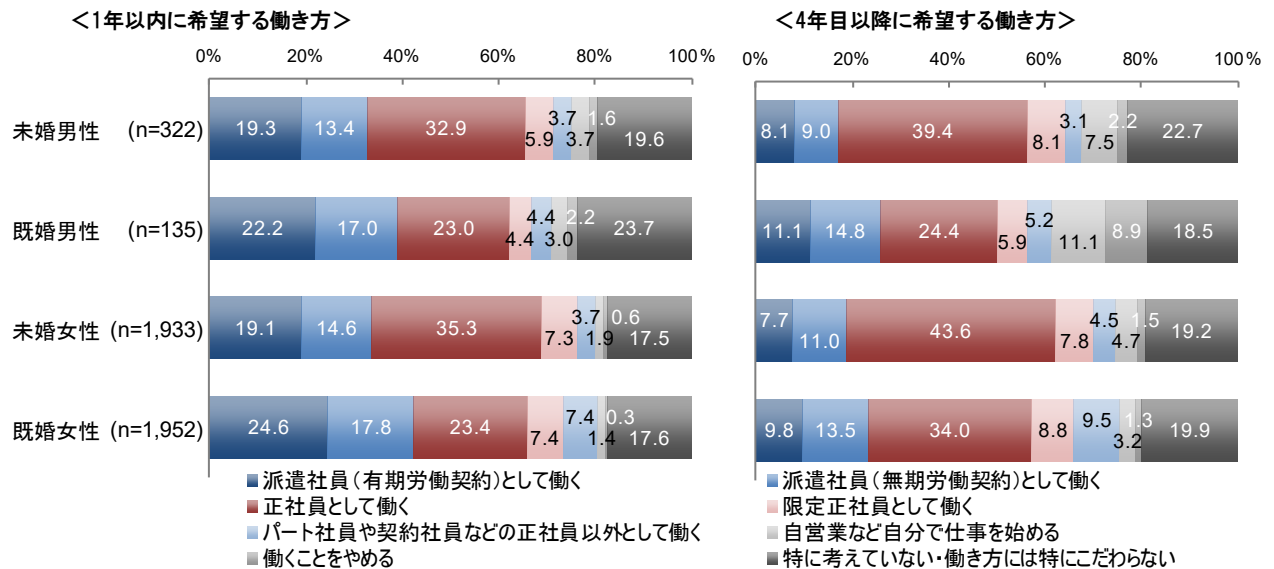


### ●「性・未婚」と「今後の働き方の希望」

性・未婚別では、1年以内に希望する働き方では、既婚女性の4分の1(24.6%)が「派遣社員(有期労働契約)として働く」ことを希望しており、他の属性に比べてやや高くなっています。

4年目以降に希望する働き方では、男女とも未婚者において、「正社員として働く」ことを希望する人が既婚者に比べて高くなっています。(未婚男性39.4%、未婚女性43.6%)

【図表10】性・未婚別「今後の働き方の希望」[SA] N=4,342



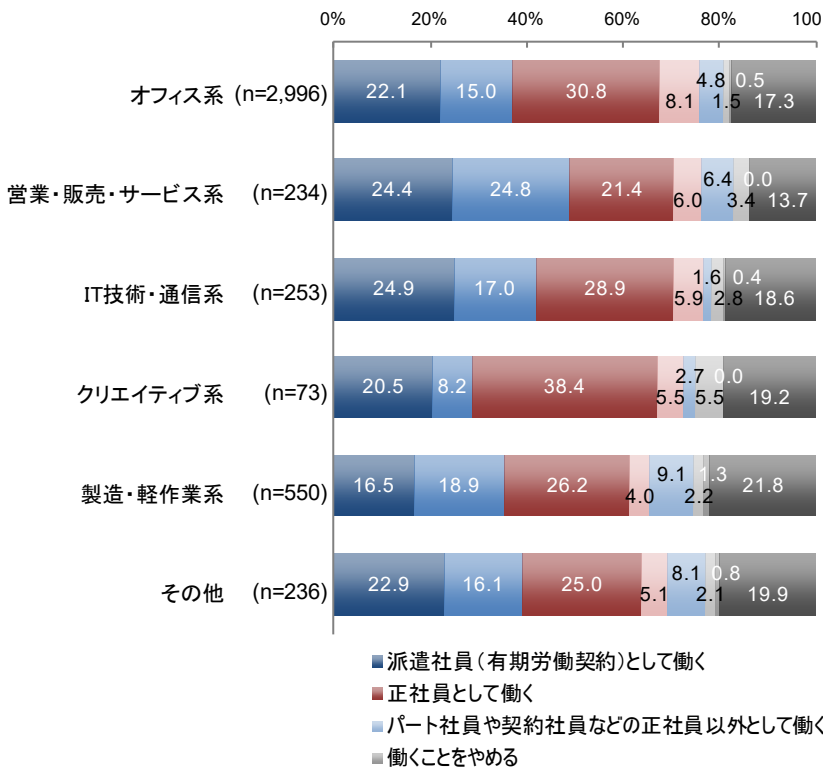
●「現在の業務」と「今後の働き方の希望」

現在の業務別では、1年以内に希望する働き方で、営業・販売・サービス系では「派遣社員（無期雇用契約）として働く」ことを希望する人が2割を超えて（24.8%）おり、他の業務に比べて高くなっています。

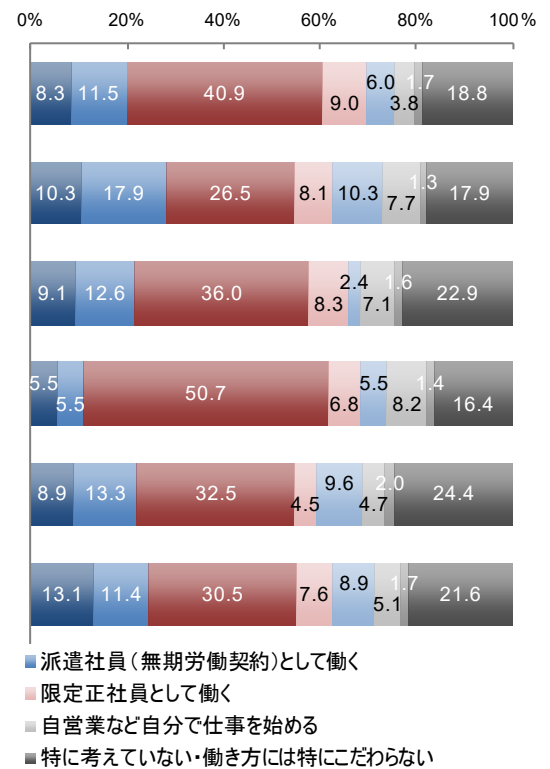
4年目以降に希望する働き方では、どの業務でも「正社員として働く」ことを希望する人が、1年以内に希望する働き方と比較して高くなっています。

【図表11】現在の業務別「今後の働き方の希望」[SA] N=4,342

<1年以内に希望する働き方>



<4年目以降に希望する働き方>



- 派遣社員(有期労働契約)として働く
- 正社員として働く
- パート社員や契約社員などの正社員以外として働く
- 働くことをやめる

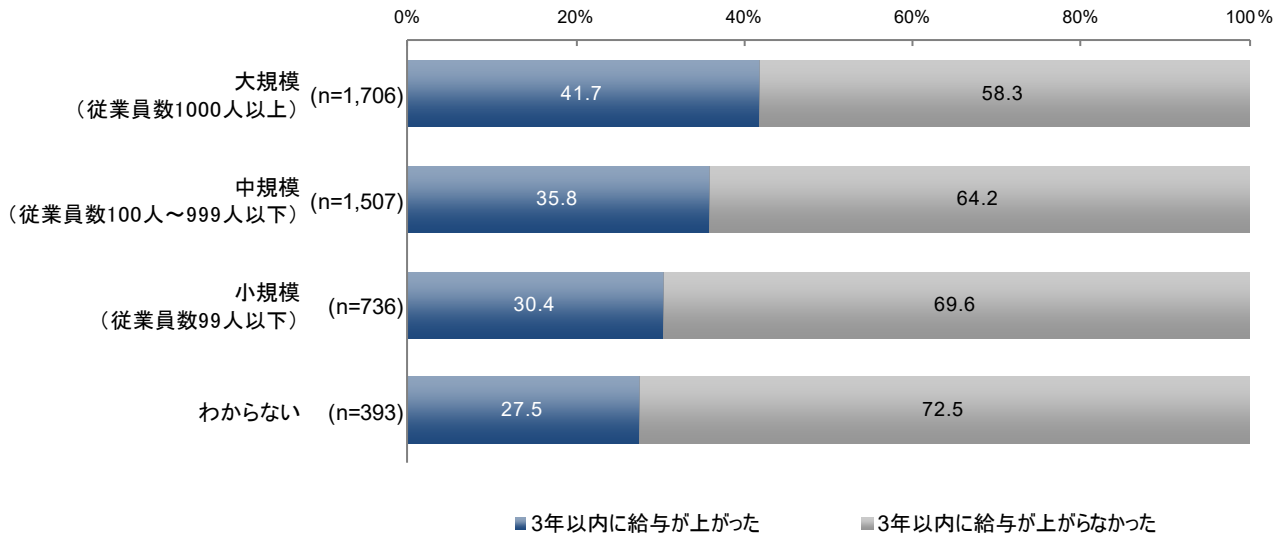
- 派遣社員(無期労働契約)として働く
- 限定正社員として働く
- 自営業など自分で仕事を始める
- 特に考えていない・働き方には特にこだわらない

## 昇給経験の有無

## ●「現在の派遣先の会社規模」と「給与が上がった経験」

派遣先の会社規模が大きいほど「3年以内に給与が上がった」割合が高く、「大規模(従業員数1000人以上)」では4割(41.7%)となっています。

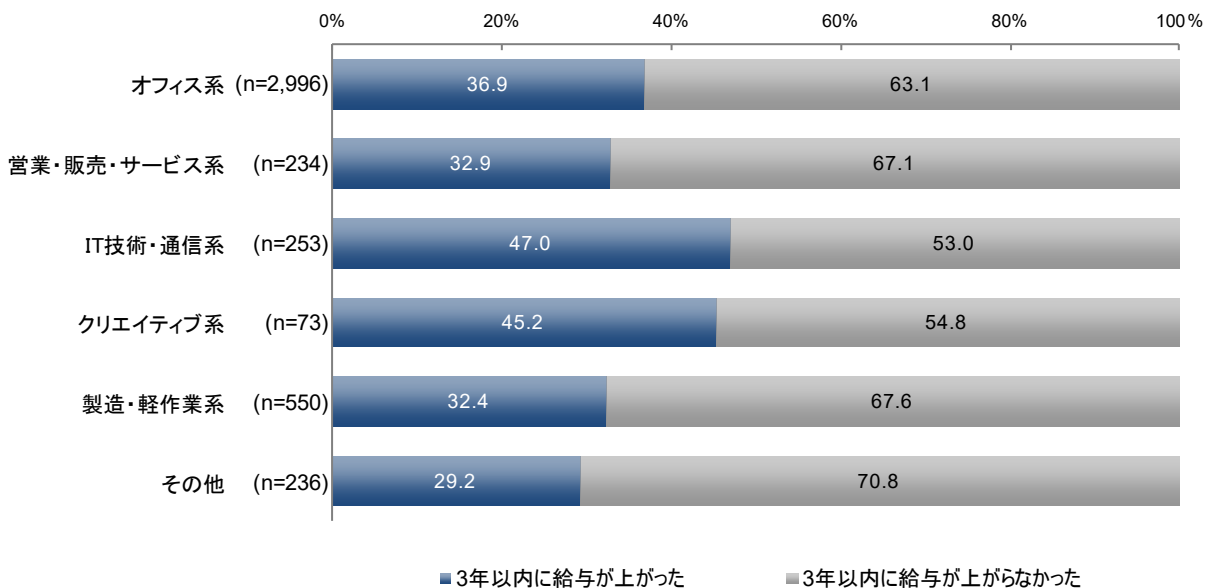
【図表12】現在の派遣先の会社規模別 「(3年以内に)給与が上がった経験」[SA] N=4,342



## ●「現在の業務」と「給与が上がった経験」

現在の業務が「IT技術・通信系」では47.0%が、また、「クリエイティブ系」では45.2%がそれぞれ「3年以内に給与が上がった」経験があると回答しており、他の業務に比べて高い割合になっています。一方で「製造・軽作業系」「営業・販売・サービス系」は3割強(それぞれ32.4%・32.9%)にとどまっています。

【図表13】現在の業務別 「(3年以内に)給与が上がった経験」[SA] N=4,342

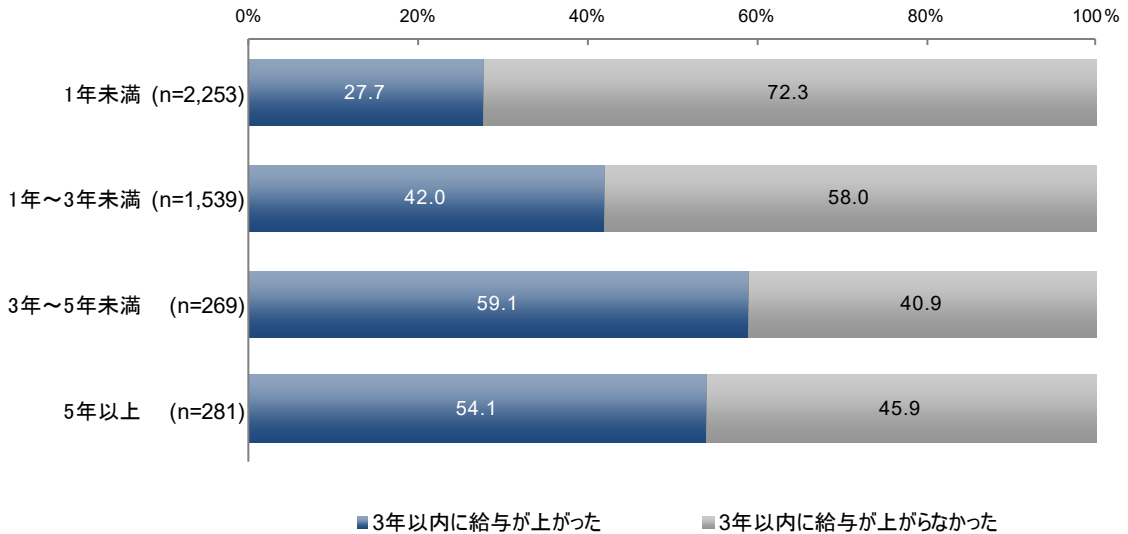




## ●「現在の派遣先での通算派遣就業期間」と「給与が上がった経験」

現在の派遣先における通算就業期間が長くなるにつれて、「3年以内に給与が上がった」経験のある割合が高くなる傾向が見られ、「3年～5年未満」でピーク(59.1%)となっていますが、5年以上は「3年～5年未満」よりも低くなっています。

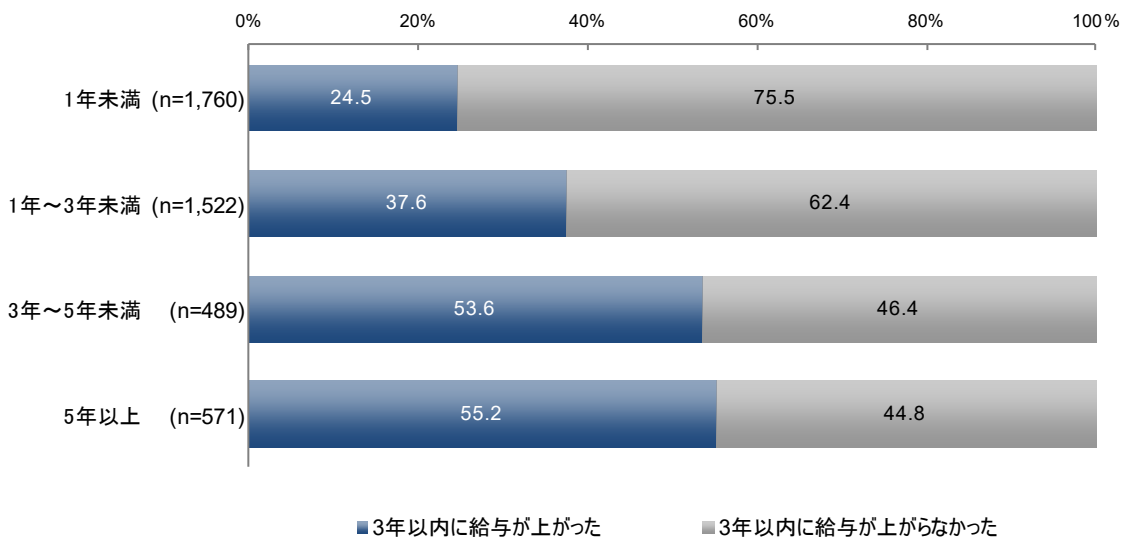
【図表14】現在の派遣先での通算派遣就業期間別「(3年以内に)給与が上がった経験」[SA] N=4,342



## ●「派遣会社での通算雇用期間(勤続期間)」と「給与が上がった経験」

「現在の派遣先での通算派遣就業期間」同様、派遣会社での通算雇用期間が長くなるにつれて「3年以内に給与が上がった」人の割合が高くなる傾向が見られますが、「3年～5年未満」と「5年以上」では、上がった人の割合はほぼ横ばいです。

【図表15】派遣会社での通算雇用期間(勤続期間)別「(3年以内に)給与が上がった経験」[SA] N=4,342

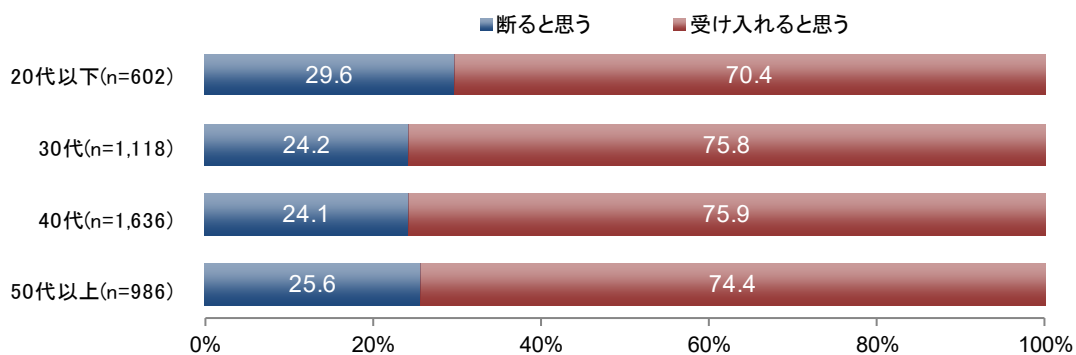


## 処遇条件別 直接雇用を打診された時の対応

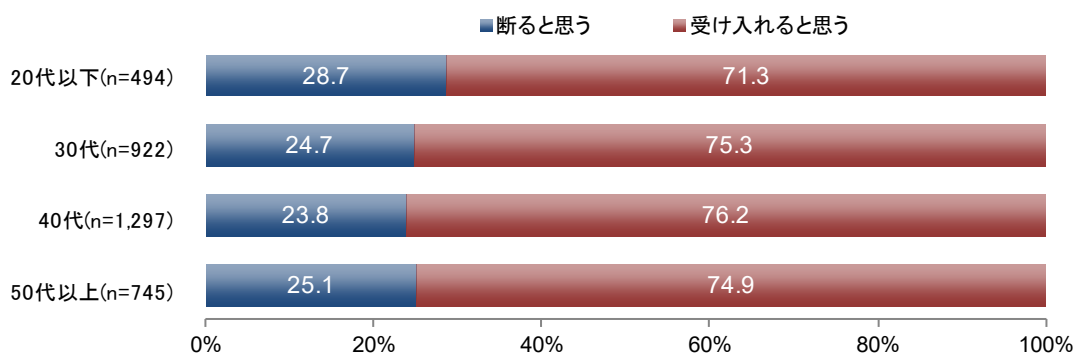
### ●「派遣会社との労働契約」と「年代」-処遇が上がる場合-

現在の派遣先から直接雇用の打診をされた場合、年代別にみた、処遇が上がる条件での打診では20代は7割(70.4%)、30代以上のおよそ4分の3(30代75.8%、40代75.9%、50代以上74.4%)が「受け入れると思う」と回答しています。

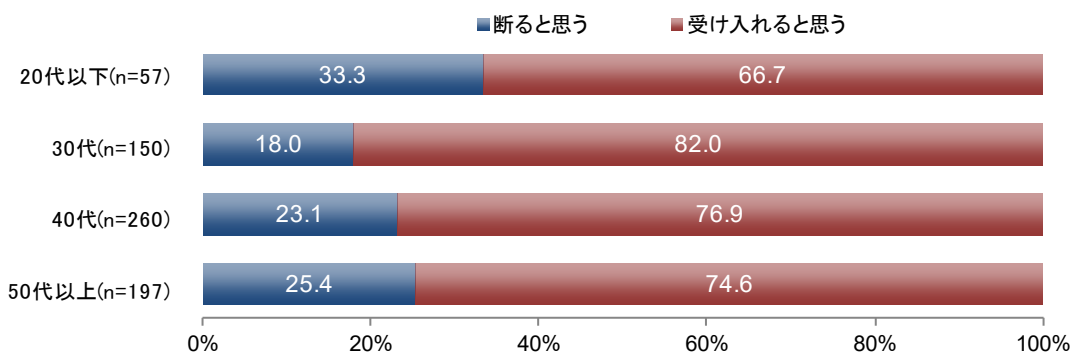
【図表16】年代別 処遇が上がる条件で直接雇用を打診されたときの対応[SA] N=4,342



【図表17】年代別 処遇が上がる条件で直接雇用を打診されたときの対応[SA] N=3,331 (有期労働契約の人)



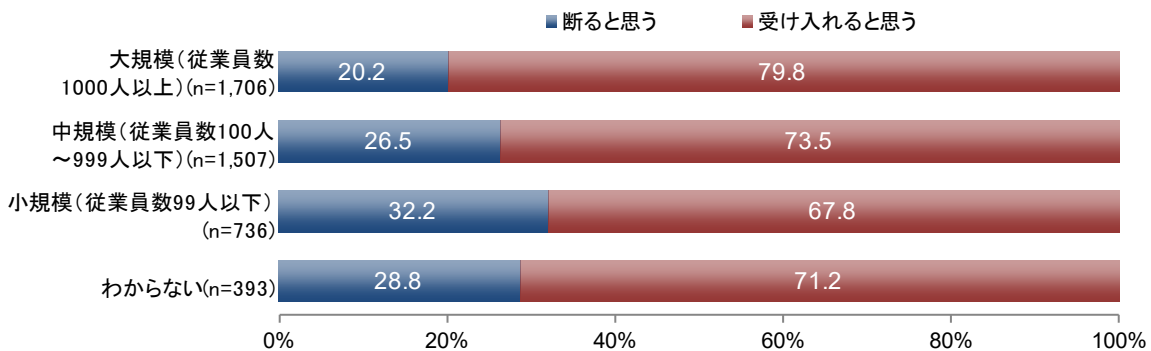
【図表18】年代別 処遇が上がる条件で直接雇用を打診されたときの対応[SA] N=577 (無期労働契約の人)



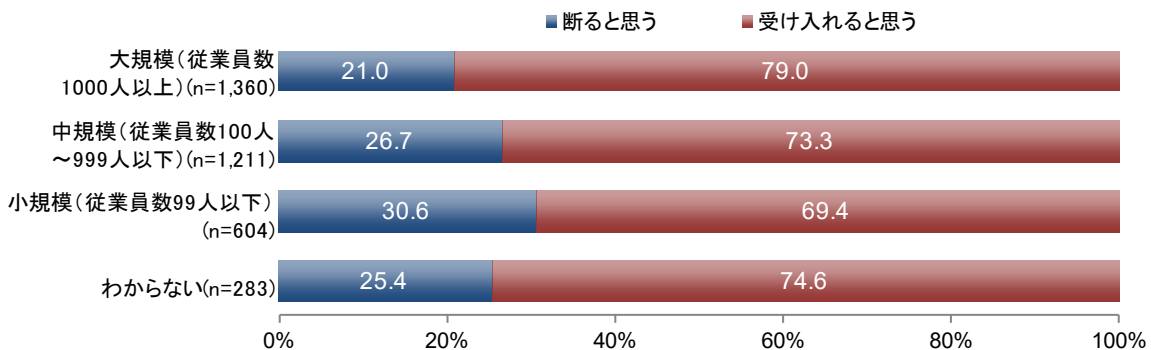
## ●「派遣会社との労働契約」と「派遣先の会社規模」-処遇が上がる場合-

派遣先の会社規模別にみた、処遇が上がる条件での打診では、会社規模が大きいほど「受け入れると思う」と答える割合が高くなっています。「大規模(従業員数1000人以上)」では、有期労働契約(79.0%)に比べて無期労働契約(84.1%)の方が「受け入れると思う」と回答する割合が高くなっています。

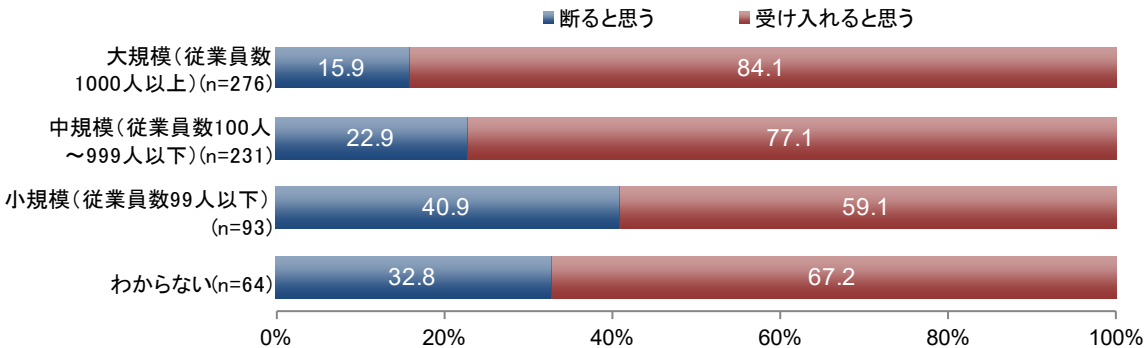
【図表19】派遣先の会社規模別 処遇が上がる条件で直接雇用を打診されたときの対応[SA] N=4,342



【図表20】派遣先の会社規模別 処遇が上がる条件で直接雇用を打診されたときの対応[SA] N=3,331(有期労働契約の人)



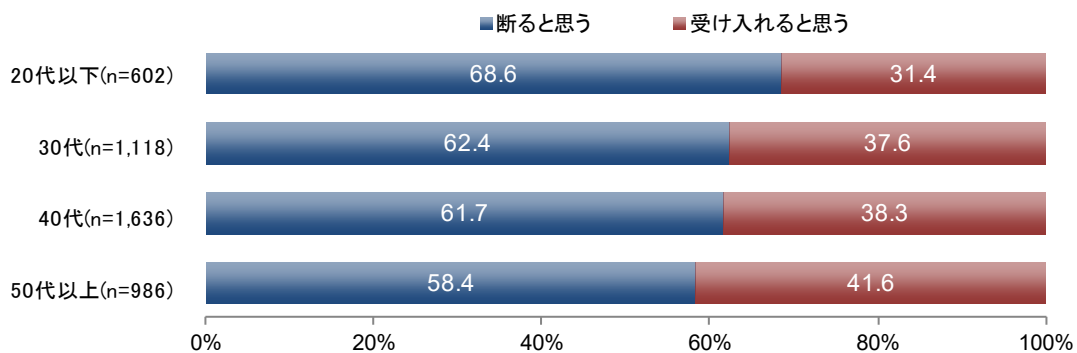
【図表21】派遣先の会社規模別 処遇が上がる条件で直接雇用を打診されたときの対応[SA] N=577(無期労働契約の人)



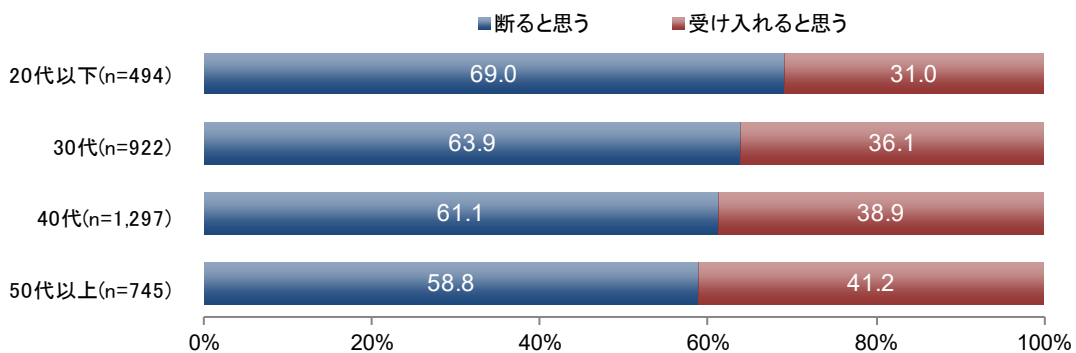
## ●「派遣会社との労働契約」と「年代」-処遇が変わらない場合-

年代別にみた、処遇が変わらない条件での直接雇用の打診では、20代は68.6%、30代でも62.4%が「断ると思う」と回答しています。但し30代では、有期労働契約の人よりも、無期労働契約の人の方が「断ると思う」と回答する割合は他の年代に比べて低めとなっています。

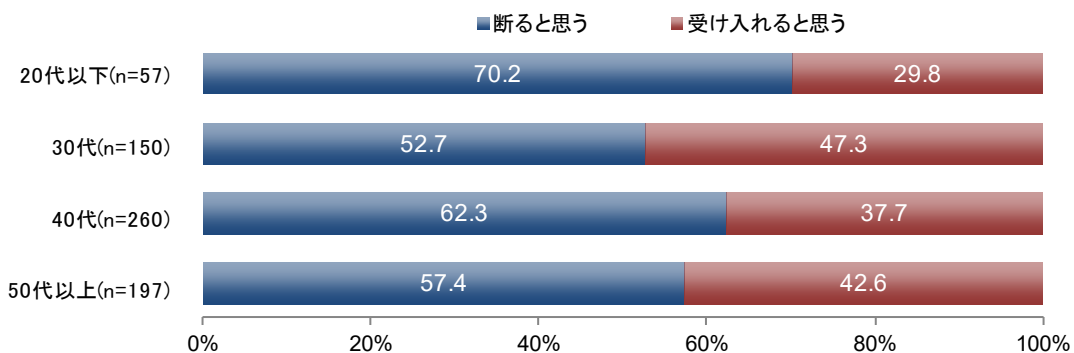
【図表22】年代別 処遇が変わらない条件で直接雇用に打診されたときの対応[SA] N=4,342



【図表23】年代別 処遇が変わらない条件で直接雇用に打診されたときの対応[SA] N=3,331 (有期労働契約の人)



【図表24】年代別 処遇が変わらない条件で直接雇用に打診されたときの対応[SA] N=577 (無期労働契約の人)

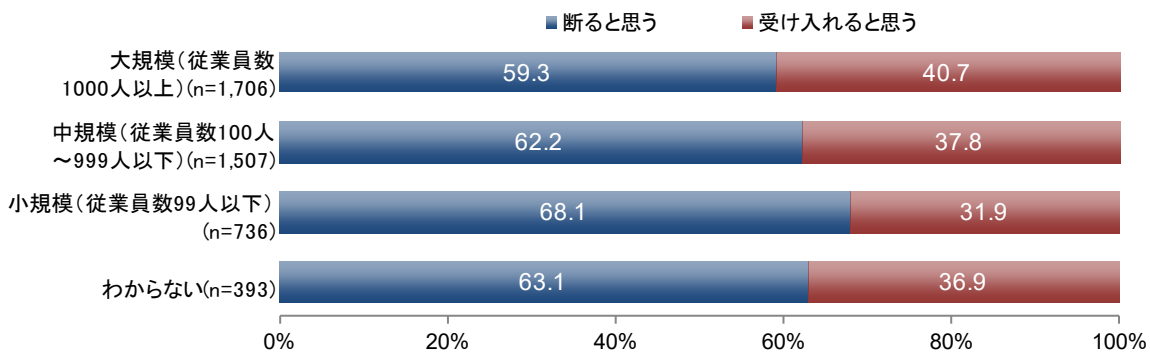


## ●「派遣会社との労働契約」と「派遣先の会社規模」-処遇が変わらない場合-

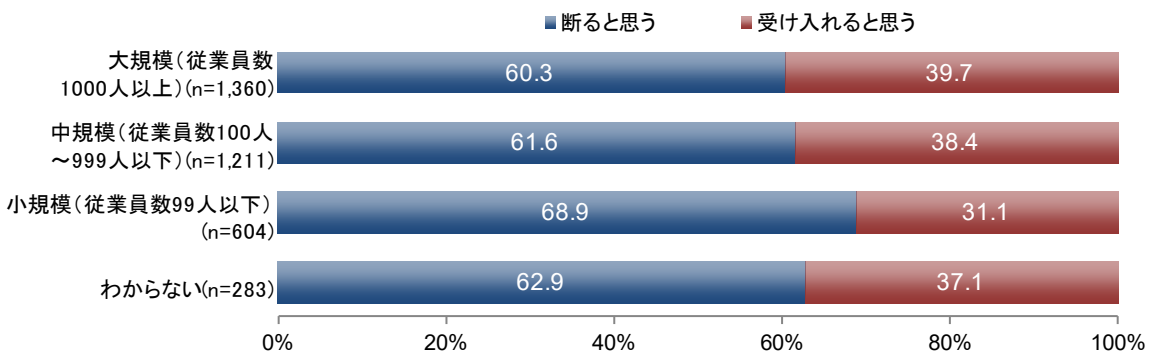
派遣先の会社規模別にみた、処遇が変わらない条件での直接雇用の打診では、「大規模(従業員数1000人以上)」では約6割(59.3%)が「断ると思う」と回答しています。

有期労働契約・無期労働契約で比較すると、「大規模(従業員数1000人以上)」では有期労働契約の人のうち60.3%が「断ると思う」と回答しているのに対し、無期労働契約の人では「断ると思う」は54.0%です。

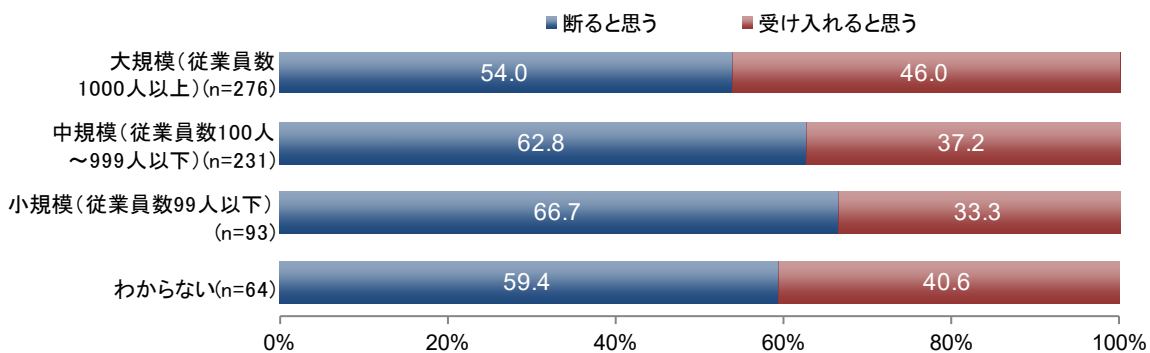
【図表25】派遣先の会社規模別 処遇が変わらない条件で直接雇用を打診されたときの対応[SA] N=4,342



【図表26】派遣先の会社規模別 処遇が変わらない条件で直接雇用を打診されたときの対応[SA] N=3,331 (有期労働契約の人)



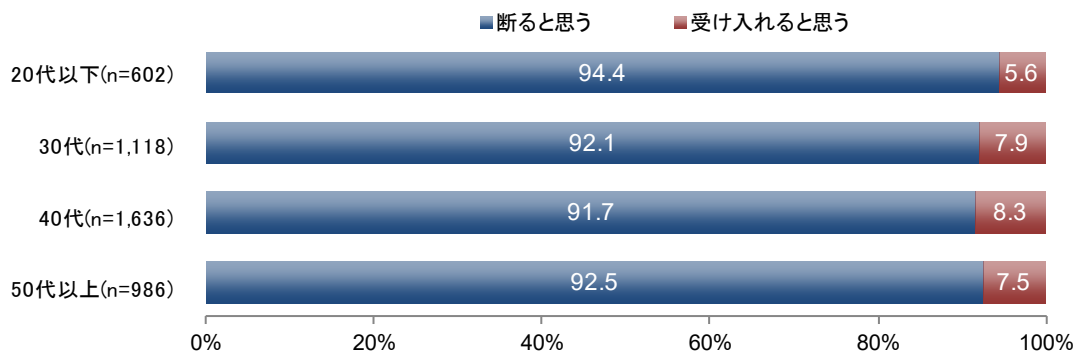
【図表27】派遣先の会社規模別 処遇が変わらない条件で直接雇用を打診されたときの対応[SA] N=577 (無期労働契約の人)



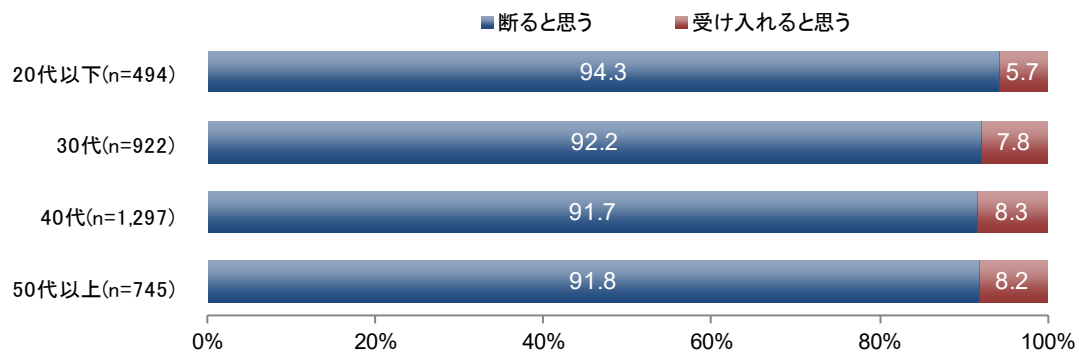
## ●「派遣会社との労働契約」と「年代」-処遇が下がる場合-

年代別にみた、処遇が下がる条件での直接雇用の打診では、どの年代も9割以上が「断ると思う」と回答しています。有期労働契約の人では、20代で「断ると思う」と回答する割合が他の年代に比べて若干高くなっています。

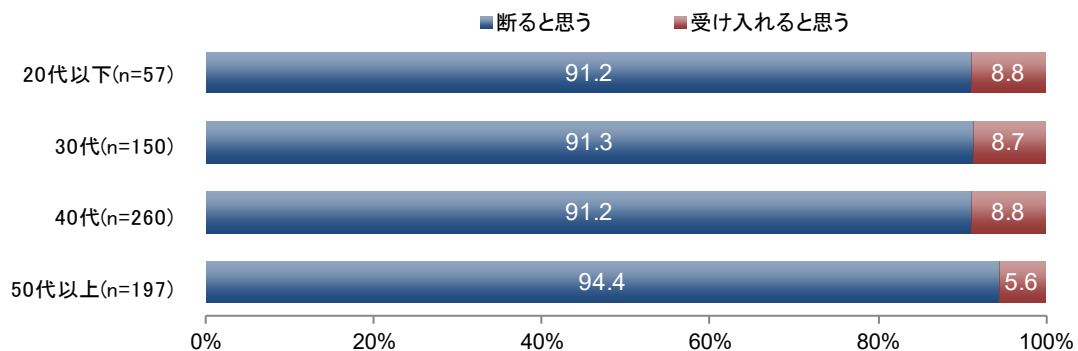
【図表28】年代別 処遇が下がる条件で直接雇用を打診されたときの対応[SA] N=4,342



【図表29】年代別 処遇が下がる条件で直接雇用を打診されたときの対応[SA] N=3,331 (有期労働契約の人)



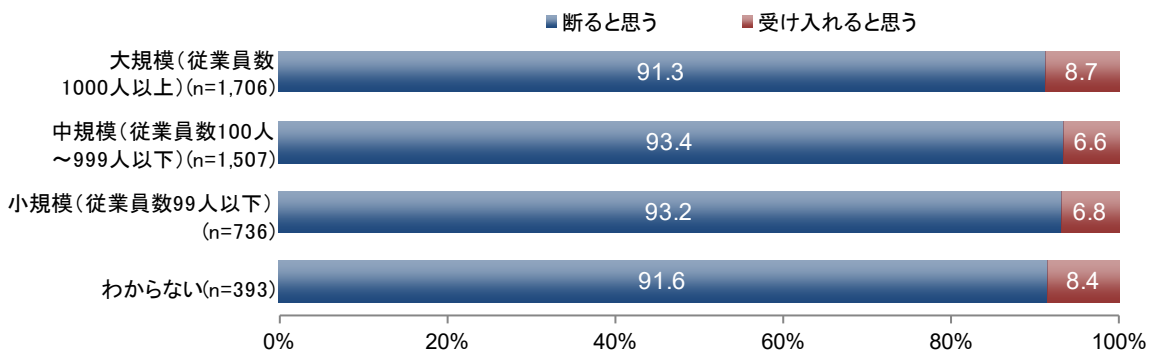
【図表30】年代別 処遇が下がる条件で直接雇用を打診されたときの対応[SA] N=577 (無期労働契約の人)



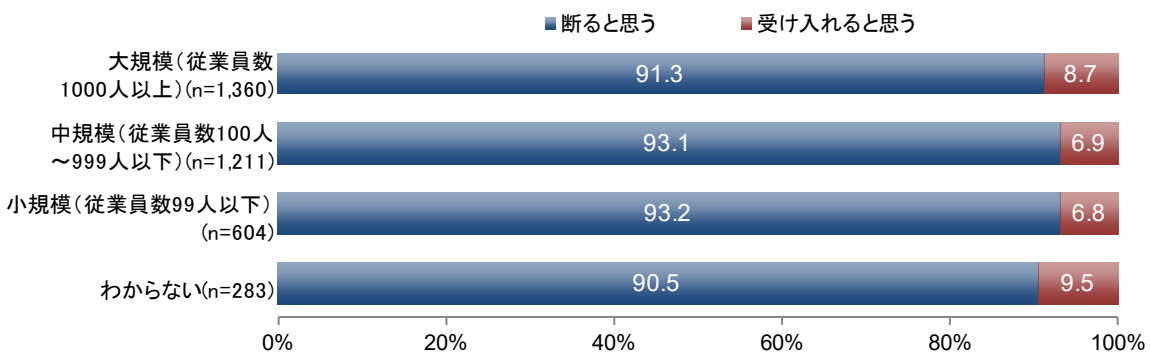
## ●「派遣会社との労働契約」と「派遣先の会社規模」-処遇が下がる場合-

派遣先の会社規模別にみた、処遇が下がる条件での直接雇用の打診では、どの会社規模でも9割以上が「断ると思う」と回答しています。有期労働契約・無期労働契約で比較しても、この傾向は変わりません。

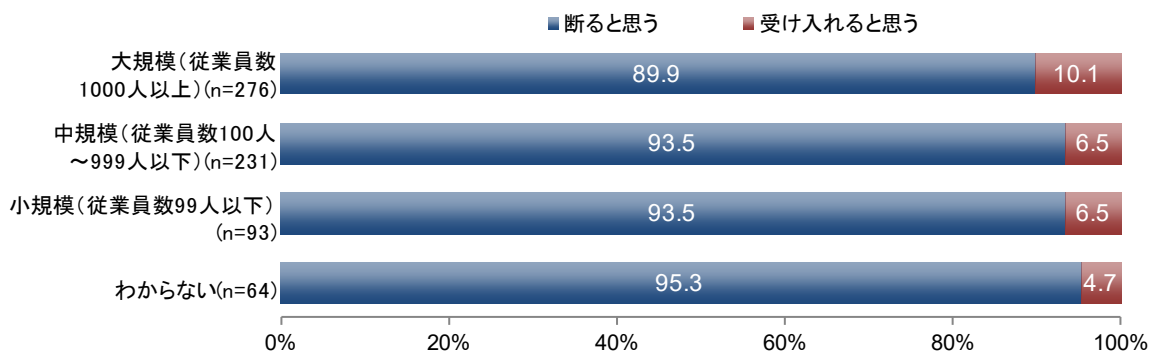
【図表31】派遣先の会社規模別 処遇が下がる条件で直接雇用に打診されたときの対応[SA] N=4,342



【図表32】派遣先の会社規模別 処遇が下がる条件で直接雇用に打診されたときの対応[SA] N=3,331 (有期労働契約の人)



【図表33】派遣先の会社規模別 処遇が下がる条件で直接雇用に打診されたときの対応[SA] N=577 (無期労働契約の人)



本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人 日本人材派遣協会 事務局 松坂・臼井

TEL : 03-6744-4130 FAX : 03-6744-4129 e-mail : jigyo@jassa.or.jp